

保護者様

長岡京市立長岡第四小学校
校長 吉岡 学

学校アンケート結果のお知らせ

大寒の候 保護者の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

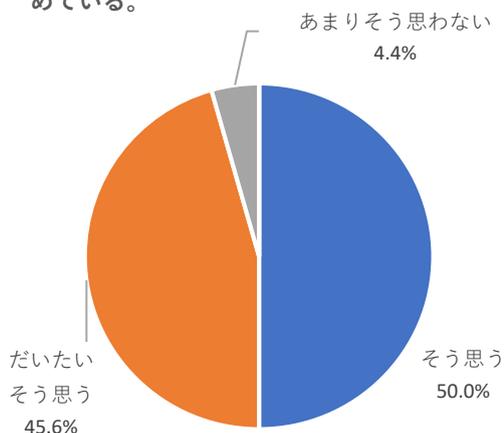
平素は、本校の教育活動の推進に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2学期末に実施しました「学校アンケート」の結果を御報告致します。

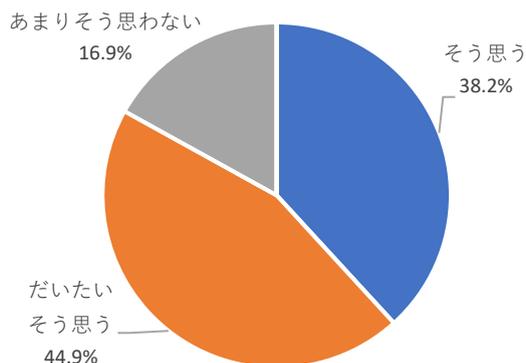
以下の12項目について、「A そう思う」「B だいたいそう思う」「C あまりそう思わない」「D そう思わない」「E 分からない」で回答していただきました。コロナ禍にあり、学校の様子を十分に見ていただけない中での御回答をいただきましたことに、感謝申し上げます。

学校アンケートの結果

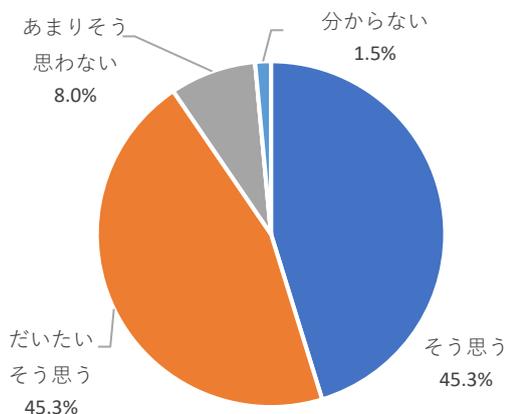
① お子様は、知識や技能を習得しようと努めている。



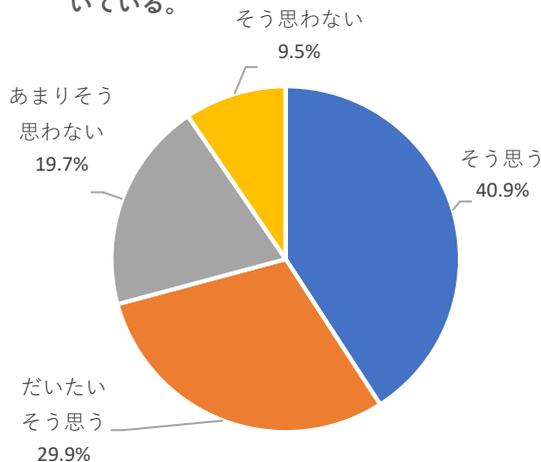
② お子様は、習得した知識や技能を、活用（応用）しようとしている。



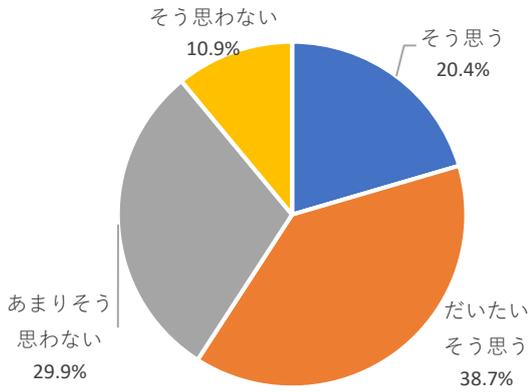
③ お子様は、学校や家庭、社会で学んだことを生活に生かそうとしている。



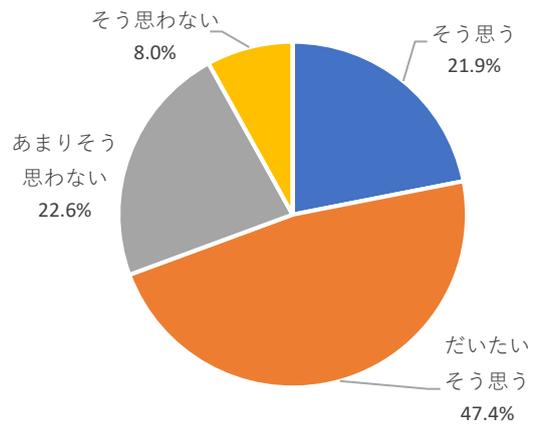
④ お子様は、いつも好きな本を近くに置いている。



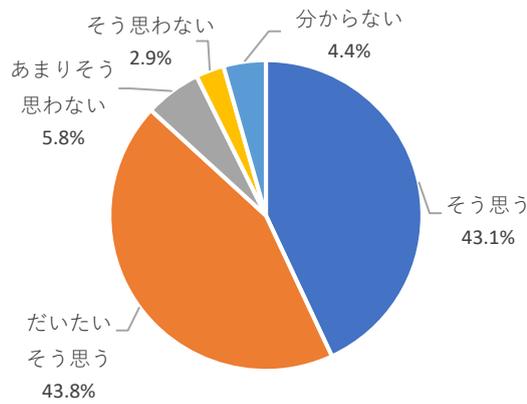
⑤ お子様は、新たな分野の本に興味・関心を持っている。



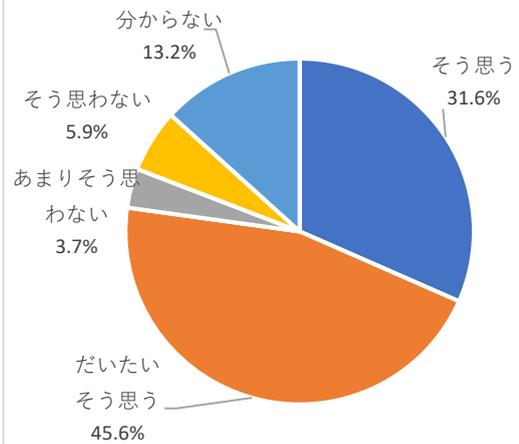
⑥ お子様は、分からないことや課題があると、進んで解決しようとしている。



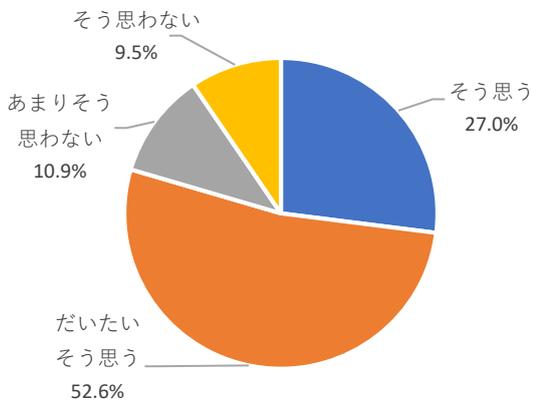
⑦ お子様は、異年齢集団の活動を通して、下級生は上級生を慕い、上級生は下級生を優しく見守ろうとしている。



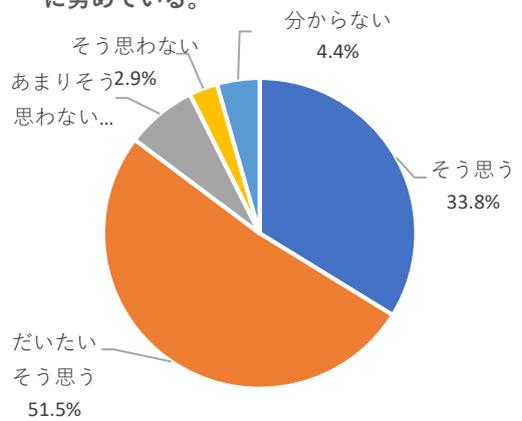
⑧ 学校は、いじめを見逃さず仲間を大切にしている学校・学級づくりに努めている。

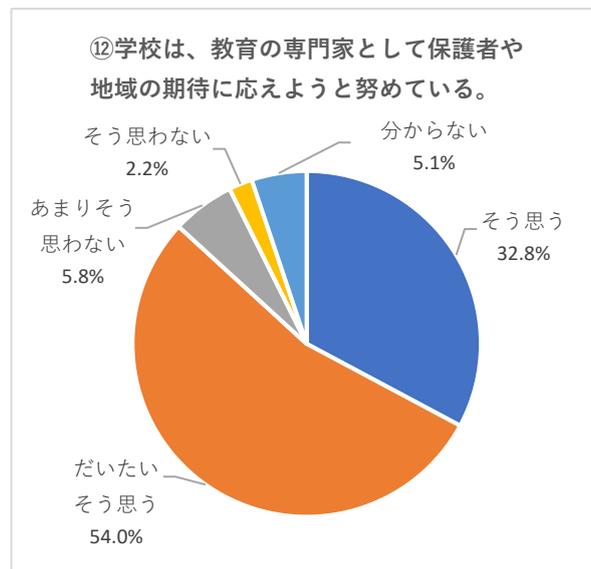
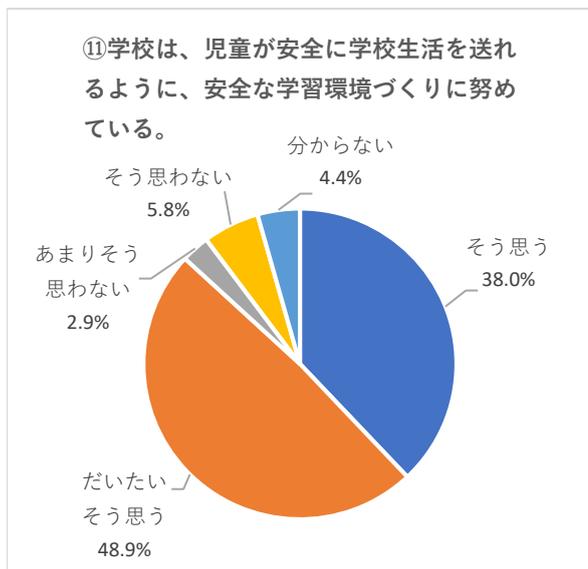


⑨ 学校は学校ホームページや学校便り、学年便り等で本校の教育や児童のようすについて、分かりやすく伝えている。



⑩ 学校は、一人ひとりの児童に寄り添い、安心して、楽しく学校に通えるように努めている。





支持(A+B)が85%以上の項目

- ①お子様は、知識や技能を習得しようと努めている。(95.6%)
- ③ お子様は、学校や家庭、社会で学んだことを生活に生かそうとしている。(90.6%)
- ⑦ お子様は、異年齢集団の活動を通して、下級生は上級生を慕い、上級生は下級生を優しく見守ろうとしている。(86.9%)
- ⑩ 学校は、一人ひとりの児童に寄り添い、安心して、楽しく学校に通えるように努めている。(85.3%)
- ⑪学校は、児童が安全に学校生活を送れるように、安全な学習環境づくりに努めている。(86.9%)
- ⑫学校は、教育の専門家として、保護者(や地域)の期待に応えようと努めている。(86.8%)

◆項目①、③に関連して、学んだ知識や技能を生活に生かしていこうとすることは、学ぶ意義を実感する上でもとても大切なことです。新学習指導要領で大切にしている要素の1つでもありますので、学習したことが身近な生活で生かされていることについて学ぶ場面を設定していきたいと考えます。

◆項目⑦について、今年度、コロナ禍で過去2年ほど満足に実施することができなかった異学年交流の取組の充実を図りました。取組のみならず、高学年と低学年の日常的なかかわりの中でも、温かい光景がたくさん見られました。

◆項目⑫について、児童下校後の時間や夏休み等の時間を活用し、教育の専門家としての資質・能力が高まるよう研修の機会を設けております。今後もさらに精進してまいります。

支持(A+B)が80%未満の項目

- ④お子様は、いつも好きな本を近くに置いている。(70.8%)
- ⑤ お子様は、新たな分野の本に興味・関心をもっている。(59.1%)
- ⑥ お子様は、分からないことや課題があると、進んで解決しようとしている。(69.3%)
- ⑧ 学校は、いじめを見逃さず、仲間を大切に作る学校・学級づくりに努めている。(77.2%)

◆項目④と⑤を比較すると、近くに本を置いても、新たな分野の本に興味・関心を広げにくい傾向も出てきます。学校でも、様々な分野の本に親しめるよう、授業での書籍の活用、読書を促す取組の充実など、読書活動への「仕掛け」を行っていききたいと思います。

◆項目⑥については、今年度に新設した項目です。今年度よりスタートした本校重点研究の「総合的な学習の時間」における探究的な学習活動を土台に、児童に力を付けていきたいと思えます。

◆項目⑧について、「E:分からない」の回答が多くみられました。日常的な教育のみならず、取組の紹介等、家庭への発信・啓発も図っていききたいと思います。また、本校では、いじめ事象の早期発見・早期対応のために、毎月定例で「いじめ対策会議」を行っています(必要に応じ臨時で開くこともあります)。「いじめを見逃さず、仲間を大切に作る学校・学級づくりに努める」ことは、児童が安心して学校へ通う大切な要素です。御家庭でもお気付きの点がございましたら、学校まで御一報ください。学校と家庭とが手を取り合って対応していくことが児童のためにもなります。

記述項目にも多くのご意見をいただきました。学校全体にかかわる内容につきまして以下に紹介します。

ご意見	回答
ホームページで学校生活の様子を知りたい。更新頻度を上げてほしい。	京都府教育情報ネットワークシステム基盤更新に伴うHPリニューアル作業に従事していたため、旧HPの更新が停滞していました。1月23日にリニューアルしましたHPの「TOPICS」において、学校の様子をお知らせします。今後、適宜更新していきます。
学校行事の際の、参加者カードはメール配信ではなく、紙で配布して欲しい。	用紙のダウンロード及び印刷についてご迷惑をおかけしました。参加者カードにつきましては、印刷が難しい環境の方に向け、紙媒体を職員室前に用意していましたが、今後、各種行事等への参加確認は、インターネット上の参加確認フォームを活用したいと思います。
ペーパーレスは分かるが、紙媒体でほしいものもある。紙媒体でほしい場合は、その選択ができるようにしてもらえたらありがたい。	文書の配信と紙媒体配布の判断は、その内容を精査したうえで行ってまいります。文書配信の導入以降、用紙にかかる費用が削減され、学校備品や教材費への還元が実現しています。基本的には上記の通り、精査・判断したうえでデータ配信または紙媒体配布のいずれかの方法で文書配布を行いたいと思います。
行事のとき保護者向けのプリントが無かった。子どもたちの言い間違い・覚え間違い防止のためプリントで頂戴したい。	ご心配をおかけして申し訳ありません。学年だより等での連絡のタイミングが合わない場合児童に配布する「しおり（例：社会見学のしおり）」で対応する場合があります。ご理解の程、お願いいたします。
IT教育、ICT教育の専門家がいればより生徒の個性あわせた指導が可能になると考えます。	現在、月2回の割合で、ICTサポーターが8:30-16:30の時間帯で来校しています。指導者への助言・サポート及び学習中の児童へのサポート等を行っています。

この他、本校教育活動への励ましの声も多数いただいております。

アンケート回答へのご協力ありがとうございました。

